

2023 年度

社会福祉法人 ほほえみ会
事業報告書

特別養護老人ホーム雅荘（介護老人福祉施設）

短期入所生活介護雅荘（短期入所生活介護）

スマイルケア居宅介護支援事業所

スマイルケア訪問介護事業所

事業報告書

特別養護老人ホーム雅荘 入居（70名）	【事業開始日：平成23年11月10日】
短期入所生活介護（ショートステイ）（10名）	【事業開始日：平成23年11月10日】
スマイルケア居宅介護支援事業所	【事業開始日：平成29年8月1日】
スマイルケア訪問介護事業所	【事業開始日：平成29年8月1日】

● 基本方針

施設は、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭において、入居前の居宅における生活と入居後の生活が継続したものとなるように配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的に日常生活を営むことを支援しめざすものとします。

● 法人理念

「自分らしく今を生きる」

人は誰しも自分らしく生きたいと願っている。

体が不自由になっても、何らかの障害をうけても差別・偏見をされることなく、自分の思いの生活を送りたいと望んでいるはずである。

この望んでいる生活をどのようにしたら送っていけるかを常に考え、法人の運営に取り組んでまいりたい。

● 施設理念

- 一、「自分が入居者だったら…」ということを常に考えて支援していきます。
- 一、「入居者の暮らしの場である」との意識で支援していきます。
- 一、「ここで生活して本当によかった」と思ってもらえるよう支援していきます。

● スマイルケア理念

- 一、信頼されるサービスの提供。
- 一、法から逸脱しないサービスの提供。
- 一、地域に根ざしたサービスの提供。

● 心得・行動姿勢

- さ・・・さわやかな行動
- し・・・親切な行動
- す・・・スピーディーな行動
- せ・・・誠実な行動
- そ・・・率先垂範な行動

【 特別養護老人ホーム雅荘入居状況 】

● 年間入居者数【月末在所者数】入所定員 70 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	11	11	12	12	13	13	11	11	11	12	12	12
女	54	54	57	56	57	56	55	53	49	51	51	49
合計	65	65	69	68	70	69	66	64	60	63	63	61
月平均%	91.2	91.5	95.6	94.6	93	97.1	92.5	92.1	86.8	85.1	87.2	86.4

● 要介護度・男女別 (令和6年3月末時点)

	男性	女性	計
要介護 1	1	0	1
要介護 2	0	2	2
要介護 3	5	13	18
要介護 4	4	23	27
要介護 5	2	11	13
計	12	49	61

● 月平均介護度 (入居)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	3.8	3.8	3.7	3.5	3.4	3.5	3.4	3.6	3.6	3.7	3.7	3.5	3.6
女	4.1	4.1	4	4	4	4.1	4	4	4	4	3.9	3.9	4
平均	4	4	4	3.9	3.9	4	3.9	4	3.9	3.9	3.9	4	3.9

● 年齢別・男女別 (令和6年3月末時点)

年齢	男性	女性	合計
65歳未満	0	0	0
65～69歳	1	1	2
70～74歳	1	2	3
75～79歳	0	1	1
80～84歳	2	3	5
85～89歳	5	11	16
90～99歳	3	27	30
100歳～	0	4	4
計	12	49	61
平均年齢	84.3	90.5	89.3
平均入居期間(ヶ月)	19(1.58年)	39.4(3.28年)	35.4(2.95年)

●保険者（令和6年3月末時点）

市町村	入居者数	特定入居者数
つくばみらい市	44	28
常総市	4	1
取手市	2	2
つくば市	2	1
守谷市	4	1
牛久市	1	0
栃木県芳賀郡芳賀町	1	1
新潟県佐渡市	1	1
千葉県柏市	1	1
東京都中野区	1	1
合計	61	37

●入退居状況

*2023年度退居者 合計（28名）

・他界者（28名、内9名看取り）・長期入院（10名）

*23年度（4名退居）・24年度（15名退居）・25年度（7名退居）・26年度（20名退居）
 27年度（24名退居）・28年度（20名退居）・29年度（15名退居）・30年度（18名退居）
 ・2019年度（19名退居）・2020年度（21名退居）・2021年度（26名退居）
 ・2022年度（27名退居）・2023年度（28名退居）累計（244名）

*2023年度入居者 合計（24名）

*23年度（74名入居）・24年度（15名入居）・25年度（7名入居）・26年度（20名入居）
 27年度（20名入居）・28年度（20名入居）・29年度（18名入居）・30年（19名入居）
 ・2019年度（17名入居）・2020年度（21名入居）・2021年度（25名入居）
 ・2022年度（26名入居）・2023年度（24名入居）累計（306名）

●面会者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	11	35	9	63	65	52	60	65	60	51	50	65	586
人数	11	56	89	96	103	79	90	118	97	84	77	102	1002

【 短期入所生活介護ショートステイ状況 】

● ショートステイ利用延べ人数(毎月末現数)定員 10 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用可能数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	290	310	3660
男	56	45	58	62	84	93	94	92	85	69	86	98	922
女	202	193	177	160	159	173	156	150	172	185	165	152	2044
合計	258	238	235	222	243	266	250	242	257	254	251	250	2966
稼働率%	83.0%	76.8%	78.3%	71.6%	78.4%	88.7%	80.6%	80.7%	82.9%	81.9%	86.6%	80.6%	80.8%

「延人員」とは2泊3日利用の場合、3日でカウントしております。

* 空床利用者数も含んでおります。

● ショートステイ利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	4	4	2	3	6	8	8	7	6	5	4	5	62
女	17	17	16	15	13	12	12	12	12	13	12	13	164
合計	21	21	18	18	19	20	20	19	18	18	16	18	226

● ショートステイ月平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	2.9	2.8	2.5	2.3	1.9	2.6	2.5	2.5	2.5	2.9	3.3	3.1	2.6
女	2.7	2.7	2.6	2.8	2.4	2.6	2.8	2.3	2.6	2.7	2.7	2.6	2.6
平均	2.7	2.7	2.6	2.7	2.2	2.6	2.7	2.4	2.6	2.7	2.9	2.8	2.6

● ショートステイ利用状況(昨年対比)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022年度	317	288	288	256	251	227	195	197	254	279	234	261	3,047
2023年度	258	238	235	222	243	266	250	242	257	254	251	250	2,966
昨対比(%)	81.39%	82.64%	81.60%	86.72%	96.81%	117.18%	128.21%	122.84%	101.18%	91.04%	107.26%	95.79%	97.34%

● ショートステイ送迎状況(回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送迎回数	12	12	12	10	13	16	13	12	12	11	10	9	142

●**リーダー会議の開催内容報告（隔月）（安全衛生委員会・防災委員会：必要時同時開催）**
組織の理念、施設や部署の方向性を共有するという「情報共有と方向性の統一」というステップを踏まえて、ユニットリーダーが集まり、施設長・介護主任・施設ケアマネ・看護師・生活相談員・管理栄養士とともに、話し合いをしています。

- ・記録書類の保管、施設全体の行事、委員会、情報交換、勉強会、24Hシート、緊急時対応、看取り介護、ケース記録見直しについて等。
- 各種委員会からの報告、連絡。施設の災害対策等について。

●**ユニット会議の開催内容報告（必要時各ユニットで開催）**

入居者一人ひとりの個性や生活リズムに応じて暮らしていけるようにサポートする介護手法をスタッフとともに話し合いをしています。

- ①理念の確認。
- ②日程確認。
- ③事故・ヒヤリハット報告。
- ④身体拘束者の評価・見直し。
- ⑤パット使用の評価・見直し。
- ⑥ユニット費報告。
- ⑦ユニットケアの取り組みについて。
- ⑧ケア会議。
- ⑨その他。

上記の項目に沿ってユニット会議の運営を進行しました。

●**リーダー研修会の開催（平成30年3月から2ヵ月に1回開催）**

ユニットケアの理念と意義、高齢者の生活とその環境、ユニットケアの具体的手法など、ユニットリーダー同士の共通認識を深めるため開催しました。

●**看護師ナースミーティング開催内容報告（毎月）**

高齢者は、いつ、どのように体調が変化するかは誰にもわかりません。そんな状態にある高齢者の体調の変化を素早く発見し、病気や怪我の早期発見、早期治療を目的として業務に当たっています。看護師の役割は体調管理であり、多くの高齢者が安心して施設での生活を送れるようにサポートするためにスタッフとともに話し合いをしています。

（看護業務について）・健康管理（バイタル測定、血糖値測定）

- ・医薬品管理・留置バルーンの交換対応・インシュリン注射・酸素管理
- ・吸引、口腔ケア・褥瘡ケア・胃ろう管理・緊急時の対応（医師や家族への連絡、同行）
- ・応急手当・介護スタッフに対しての相談と対応・施設内の衛生管理等

●**医務からの主な実績報告（2023年度）**

入居者様に対する日々の健康管理や処置・通院の業務を実施して参りました。又、入居者様の体調変化が発生した時は、嘱託医に相談するなど早期発見、症状に対する処置を行いました。

- ① 入居者の健康診断、レントゲン撮影（67名）
- ② 入居者のインフルエンザ予防接種（69名）
- ③ 入居者の施設対応外来受診（128件）
- ④ 入居者の一般処置（1991件）
- ⑤ 入居者の褥瘡処置（32件）・軟膏評価（69件）
- ⑥ 入居者の摘便処置（96件）・バルーン交換（31件）
- ⑦ 入居者の注射（76件）・点滴（0件）・吸引（65件）
- ⑧ 入居者の看取り介護（9件）

● 委員会活動の開催状況報告

褥瘡予防委員会（4月・7月・12月・3月）の開催報告

- ・OHスケール評価、褥瘡発生者について、オムツの当て方勉強会、体位交換等、エアーマットについて、指針の見直し、勉強会について。

給食委員会（5月・8月・11月・2月・3月）の開催報告

- ・残飯量の報告、献立表についてユニットからの意見確認、食事についてのユニットからの意見確認。イベントメニュー、嗜好調査、非常食について。

身体拘束防止委員会（6月・9月・12月・3月）の開催報告

- ・各ユニットでの状況。身体拘束継続者、開始者について検討。中止に関して。身体拘束指針の見直しについて検討。勉強会について。名簿の見直し。アンケート調査。

事故防止検討委員会（6月・10月・2月）の開催報告

- ・事故報告、事故報告書の対象について、機械浴・個室・ベッド、（車椅子移乗時の介助方法）、離苑対策、服薬チェック表について、ヒヤリハット報告。マニュアル見直しについて、離設時の行動手順作成について。

感染症対策委員会（4月・7月・9月・10月・11月・12月）の開催報告

- ・感染症保有者一覧状況について、インフルエンザ対策について、入居者ご家族の面会制限について、感染リネン物の出し方について、クレベリングル使用について、マスク着用について、加湿器開始について、消毒について、嘔吐処理セット管理について、新型コロナウイルス対策について。

【感染予防対策】

- ・予防対策として手指消毒の徹底、手すりの消毒実施
- ・マスク着用、職員出勤時、手洗いとうがい、消毒の徹底
- ・面会を制限し、入居者への感染を防ぐ取組の実施。

※感染症流行の情報をいち早く収集し、施設全体で早期に予防対策に取り組めたことは職員の意識向上につながったと思われる。

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組みを実施
 - ① 職員・入居者の検温。出勤前の検温。マスクの着用。
 - ② 抗原検査（体調不良時に実施）。
- ・新型コロナウイルス施設集団発生を防ぐ取組みを実施
 - ①換気の悪い密閉空間
 - ②多数が集まる密集場所
 - ③間近で会話や発声をする密接場面3密を避けて予防に取り組みました。

又、面会制限の強化。施設内の会議や委員会等についても新型コロナウイルス感染拡大防止対策として自粛しました。

入居者・職員の感染予防対策とし必要な感染予防物品の購入を行いました。

- ・マスクの購入（職員・入居者用）・居室隔離対応用（使い捨て食器）
- ・手指消毒用アルコール消毒液・衣類噴霧用アルコール消毒液・消毒用エタノール
- ・使い捨てガウン等

- レクリエーション委員会（毎月）の開催 ※令和2年4月より渉外委員会の名称変更
令和4年度は感染症対策のため、行事等は各ユニットで行い、委員会としての活動は、
ひな壇・五月人形・クリスマスツリーの設置のみでした。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてイベントは自粛しました。

●入居検討委員会（5月・6月・8月・10月・12月・2月）実施。

上記の月に入居検討委員会を実施致しました。茨城県特別養護老人ホーム入居指針により、
入居対象者は要介護3以上と認定された方及び特例的な施設入居が認められる方となりました。
雅荘の入居基準に基づき、入居検討委員会の審議を経て順位を決定しています。

【 入居申込み者数 】

申込み待機者数 （令和6年3月末時点）

介護度	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	申請中	合計
申込者数	5	4	3	2	1	0	15

*開設からの入居申込み者数 （ 680名 ）

- ・ 内、入居された方 （ 305名 ）
- ・ 待機中、他の施設への入居や他界されたことによる申込みのキャンセル数 （ 360名 ）

●理事会・評議員会実施状況報告

	実施日	実施日	実施日
理事会	令和5年6月14日	令和5年11月16日	令和6年3月13日
臨時理事会	令和5年6月23日		
評議員会	令和5年6月29日	令和5年11月24日	令和6年3月25日

●評議員選任・解任委員会報告

実施日：2023年度開催実施なし

●施設全体行事

施設全体を通しての行事を下記の通り実施いたしました。

月別	行事名	備考
11/30	避難訓練（総合訓練等）	参加者 14名
10/16	健康診断（雅荘職員）	健診 36名 腰痛健診 33名 ストレスチェック 38名
10/14	健康診断（レントゲン）	入居者 67名
10月	職員インフルエンザ予防接種	69名
12月	入居者インフルエンザ予防接種	入居者 65名
3/13	健康診断（雅荘夜勤者のみ）	健診 25名・腰痛健診 67名

●施設設備点検等実施状況

点検実施日	点検事項
R5.4.19	消防用設備点検実施
R5.5.9	電気工作物月次点検実施
R5.6.22	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R5.7.10	電気工作物月次点検実施
R5.7.15	防火管理・消火設備等の自主点検
R5.8.1	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R5.9.1	電気工作物月次点検実施
R5.9.14	エレベーター点検実施（法定定期検査）
R5.10.1	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R5.11.1	消防用設備点検実施（結果所轄消防署へ提出済）
R5.11.15	防火管理・消火設備等の自主点検
R5.11.26	自家用電気工作物年次点検実施
R5.12.26	消防立入検査実施
R6.1.12	電気工作物月次点検実施
R6.3.7	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R6.3.15	電気工作物月次点検実施
R6.3.15	防火管理・消火設備等の自主点検

●研修等に関する実績（施設研修）

社会福祉法人ほほえみ会 研修会・勉強会実施報告(令和5年度)	
4月	認知症ケアについて(全職員)
5月	褥瘡予防について(全職員)
6月	ハラスメントについて(全職員)
7月	身体拘束廃止について(全職員)
8月	事故防止について(全職員)
9月	看取りケアについて(全職員)
10月	身体拘束廃止について(全職員)
11月	感染症予防について(全職員)
12月	事故防止について(全職員)
1月	感染症蔓延のため中止
2月	高齢者虐待防止について(全職員)
3月	介護職員等処遇改善加算説明会(全職員)

●雅荘 リハビリ庭園について

・入居者の日常生活のリハビリを目的とし、日常生活動作の自立、身体機能回復、心身機能維持、重度化の予防対策、日常生活の自立を目指し生きがいのある人生を過ごしていただけるように、屋内生活だけでなく屋外にも出ながら家庭的な環境で生活を送れるように、リハビリ庭園を活用し日常生活のリハビリにも取り組みました。

●雅荘 自立支援農園について

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として自立支援農園は自粛しました。

●苦情等の報告（2023年度）

苦情内容	苦情内容の調査・原因	今後の対応	苦情日時
入居者のご家族が病院に到着しても、付き添った職員がタブレットを入力をしていて家族に気づかなかった。	付き添った職員は救急搬送になった経緯をタブレットに入力していて、ご家族の到着に気づかなかった。	情報漏洩防止のため今後受診時はタブレットは持参せず、7日分のケア記録一覧表を印刷して持参する。	令和5年4月12日
「母は転んで意識もないのに施設の上の方から謝罪がないのはおかしい」と苦情あり。	家族から苦情があったことを生活相談員から施設長に連絡あり、すぐに施設長がご家族に連絡して謝罪した。	事故の経緯や状況を速やかに管理者に報告し、適切な対応をとっていく。	令和5年8月17日

●地域包括支援センター事業についての報告

つくばみらい市地域包括支援センターの業務を受け、相談業務を実施し、各機関と連携を図り相談者の状況に応じて迅速に対応して参りました。ランチ会議へ参加し、各地区の担当者様と連携をとりあいながら情報の共有を行い、高齢者世帯と独居世帯の実態把握に努め、訪問を行っております。

【雅荘担当地区：福岡・小張・板橋地区】

令和5年度 地域包括支援センター相談窓口等業務(ランチ)報告書

- 総合相談支援 年間 37 件
- 実態把握訪問等 年間 489 件（電子連絡帳分 306 件）
- いばらきシニアカード発行 年間 16 枚 累計 242 枚
- ランチ会議参加 12 回
- 地域ケア個別検討会議参加
- 民生委員児童委員との意見交換会 参加
- つくばみらい市地域ケア課題抽出会議 参加
- 権利擁護研修会 参加
- 認知症声かけ訓練（筒戸地区） 参加
- 地域包括支援センター周知啓発活動（5回）

- ① オレンジカフェ ②かるがもカフェ ③福岡地区体操教室
- ④ふれあい健康麻雀 ⑤あさいち（どんぐり公園）

コロナ禍で3年間、訪問活動も制限されました。

今年度は、制限も解除、電子連絡帳記載の高齢者訪問に全力を傾注。

地域包括支援センター周知啓発活動も楽しく実施できました。

●社会福祉法人スマイルケア居宅介護支援事業所

ご利用者、ご家族等の介護相談やケアプランの作成を行い利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が日常生活に対して安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあった生活支援を実施して参りました。サービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から信頼される質の高いサービス提供することができました。目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、成果を残すことが出来ました。職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行しております。

また、つくばみらい市や他市町村の委託にて要介護認定調査も実施しました。研修会等にも参加し、各自のスキルアップを図りました。今年度も、研修会の企画や進行役を務めたり、福祉系サイトでのインタビューも受け、掲載されました。

引き続き市内のケアマネ会の役員や、社協の評議委員、認知症サポーターの講師、包括主催の多職種連携事業のメンバーも務めたことに加え、1月にはケアマネジャー実務研修実習生も受け入れ、地域福祉の向上に貢献しています。2月には事務員を新たに採用して、業務の効率化に努めています。

居宅件数(ケアプラン作成)

年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	184	185	188	188	190	186	184	192	192	189	184	187	2249
要支援	27	26	26	24	23	23	24	24	25	25	26	27	300
合計	211	211	214	212	213	209	208	216	217	214	210	214	2549

新規居宅数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6	6	3	5	6	15	7	5	3	6	4	14	80

訪問調査 市町村別件数

市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
つくばみらい市	10	8	9	7	7	13	13	14	10	17	16	10	134
つくば市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	2	0	2	1	0	1	1	0	0	0	8
合計	11	8	11	7	9	14	13	15	11	17	16	10	142

職員状況 (令和6年3月末日時点)

職種	資格	常勤(名)	非常勤(名)	備考
管理者	主任介護支援専門員	1名	0名	介護支援専門員と兼務
介護支援専門員	介護支援専門員	5名(うち2名主任介護支援専門員)	2名	うち1名管理者と兼務
事務員		1名	0名	
合計		6名	2名	(全員8名)

●社会福祉法人スマイルケア訪問介護事業所

指定訪問介護事業所として、訪問介護員等は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行い、また事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めております。

訪問介護利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
106	104	105	104	105	102	102	102	99	99	107	115	1250

新規利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4	1	4	3	3	0	3	6	5	2	14	7	52

市町村別利用者数

市町村別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
常総市	39	36	40	38	39	37	37	36	34	34	33	34	437
つくば市	4	4	4	5	5	5	4	4	4	2	2	3	46
守谷市	12	12	10	9	8	9	9	12	12	13	13	13	132
坂東市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
つくばみらい市	51	52	51	52	53	51	52	50	49	50	59	65	635
合計	106	104	105	104	105	102	102	102	99	99	107	115	1250

職員状況（令和 6 年 3 月末日時点）

職種	資格	常勤(名)	非常勤(名)	登録ヘルパー(名)	備考
管理者		1			サービス提供責任者と兼務
サービス提供責任者	介護福祉士	2	2		うち1名管理者と兼務
訪問介護員等	介護福祉士		3	2	
	ホームヘルパー	2	4	9	
事務員		1			
合計		6	8	11	(全員 25 名)

●主な収支報告

その他の事業収入

交付日	適 要	補助金額
5/2	茨城県福祉施設等物価高騰対策支援金	1,060,000 円
8/9	令和 4 年度新型コロナウイルス感染症流行下サービス提供体制確保補助金	6,322,000 円
1/15	令和 5 年度茨城県医療機関・福祉施設等物価高騰対策支援金 (上期)	749,000 円
R6・5/29	令和 5 年度茨城県医療機関・福祉施設等物価高騰対策支援金 (下期)	1,674,000 円
R6・4/16	令和 5 年度新型コロナウイルス感染症流行下サービス提供体制確保補助金	1,481,000 円
合 計		11,286,000 円

建物取得支出 / 施設整備等補助金収入

項目	内容	支出額
非常用自家発電設備整備事業 特別養護老人ホーム雅荘	非常用自家発電設備整備事業	41,250,000 円
(工事事業者) 工事契約	株式会社 武井電設 令和 5 年 6 月 24 日契約締結	41,250,000 円
内 訳		
補助金 (国庫・県補助額) 施設整備等補助金収入	令和 4 年度茨城県老人福祉施設整備費補助金	27,359,000 円
一般財源	特別養護老人ホーム雅荘	13,891,000 円

建物取得支出

項目	内容	支出額
雅荘 1 階 LED 電気交換工事	照明器具交換 1 階+階段+外部	8,000,000 円
建物取得支出額		49,250,000 円

器具及び備品取得支出

項目	内容	支出額
一般浴室リフト浴設置工事	リフト (露草ユニット) 設置	728,300 円
体重計	車椅子体重計	200,200 円
無線インターネット等	通信拡張工事等その他	439,978 円
器具及び備品取得支出額		1,368,478 円